

# 個 別 事 業 計 画 書

所管部署：上下水道部 上水道課

(単位:千円)

事業名	水道施設改良事業	細事業名		新継区分	継続事業	
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等				
	2 資源が循環するまちをつくる					
	(4)上水道					
事業計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 25 年度	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	老朽管の布設替や、公共事業等で配水管が支障となる場合において、布設替又は移設を実施する必要がある。		平成22年度 予算現額			238,207
			平成23年度	上水道及び簡易水道施設に係る下記の事業を実施。 ・既設水道施設の修理改良 ・既設水道管の状況確認 ・公共事業等による支障配水管の布設替	配水管の布設替等を的確に実施し、良好な配水管網を維持する。	238,207
			平成24年度	上水道及び簡易水道施設に係る下記の事業を実施。 ・既設水道施設の修理改良 ・既設水道管の状況確認 ・公共事業等による支障配水管の布設替	配水管の布設替等を的確に実施し、良好な配水管網を維持する。	238,207
			平成25年度	上水道及び簡易水道施設に係る下記の事業を実施。 ・既設水道施設の修理改良 ・既設水道管の状況確認 ・公共事業等による支障配水管の布設替	配水管の布設替等を的確に実施し、良好な配水管網を維持する。	238,207
具体的な実施内容	配水管の改良を目的とする布設替を的確に実施し、良好な配水管網を維持すると共に、水道施設が他の公共事業の支障となる場合の移設を実施する必要がある。この布設替時に、耐震性を向上させた配水管等を整備することで、水道水の安定供給の実現を図る。					
事業の目的	配水管の適切な改良を目的とする布設替と、公共事業を円滑に推進する。また、漏水を防止することで水道事業の効率を高める。					
事業の効果	配水管の布設替等により、適切な配水経路が維持され、また更新等による漏水予防が事業効率の向上に寄与する。					